



りそな銀行アジアニュース

平成24年2月28日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【バンコック駐在員事務所/ベトナム】

「2011年のベトナム経済動向」

(1) 国内総生産(GDP)成長率

- 2011年のベトナムの国内総生産(GDP)成長率は前年比+5.9%を記録するも2010年の+6.8%を下回る結果となりました。産業別では、サービス業が同+7.0%と高い成長率を示す一方で農林水産業(同+4.0%)、鉱工業・建設業(同+5.5%)で伸び悩んだことが低下の要因として挙げられます。

(2) 消費者物価指数(CPI)

- 2011年の消費者物価指数(CPI)は前年比+18.6%と2008年以来の大幅上昇となりました。これを受け政府はインフレ抑制を2012年の最優先課題とし、上昇率9%以下を今年の目標としています。

(3) 貿易

- 輸出額は前年比+33.3%の962億5,700万米ドルと堅調に増加しました。品目別輸出額では①繊維・縫製品(同+25.1%)、②原油(同+45.9%)、③電話・電話部品(同+197.3%)、④履物(同+27.3%)、⑤水産物(同+21.7%)の順となっています。
- 輸入額は同+24.7%の1,057億7,400万米ドルとなり、品目別輸入額では①機械・同部品(同+12.0%)、②石油(同+62.2%)、③電子・同部品(同+39.2%)、④織物(同+26.1%)、⑤鉄鋼(同+1.9%)の順となりました。
- その結果、2011年の貿易赤字額は95億ドルとなるものの、前年比では約31億ドル減少しました。

(4) 外国直接投資(FDI)

- 新規・拡張を合わせたFDI認可額は前年比▲26%の147億米ドル(1,465件)となり、政府目標の200億米ドルを下回る結果となりました。
- 新規案件については、件数で同+12.6%の1,091件、金額で同▲33.1%の115億米ドルでした。不動産案件が減少したことにより、認可額に占める鉱工業・建設の割合は76.4%に達しました。

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
実質GDP成長率(%)	8.2	8.5	6.2	5.3	6.8	5.9
消費者物価指数(CPI)上昇率(%)	7.5	8.3	23.0	6.9	9.2	18.6
為替レート(対米ドルレートの期末値)	16,054	16,145	16,977	17,941	18,932	20,828
輸出額(米ドル)	398億2,620万	485億6,140万	626億8,510万	570億9,630万	721億9,190万	962億5,700万
輸入額(米ドル)	448億9,110万	627億6,470万	807億1,380万	699億4,880万	848億120万	1,057億7,400万
直接投資(認可ベース)						
新規(件数)	914	1,400	1,171	839	969	1,091
新規(金額)(米ドル)	88億2,720万	176億	602億7,120万	163億4,540万	172億2,960万	115億

【出所:ベトナム統計総局・ベトナム中央銀行 HP 他より】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-6704-2723
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。

* 禁無断転載